

山田“菜”発見市

(10月23日)

田代地域山田地区で山田“菜”発見市が開かれ、たくさんの買い物客が訪れました。

発見市は、地域の魅力を発信しようとする支援事業を活用して実施されたのが始まりで、今年で3回目。会場の旧山田小学校グラウンドでは、地区で収穫した新鮮野菜や新米などを軽トラックの荷台に並べて販売する「軽トラ市」などが開かれ、地区で栽培に取り組んでいる原木マイタケのほだ木などの商品を買う人たちがにぎわいました。



客足は途切れることはありませんでした

田代地区文化祭 (11月12、13日)

田代地区文化祭が田代公民館で行われ、たくさんの住民が訪れました。

演芸発表では、民謡や舞踊のグループなどが出演したほか、早口小学校の児童が大正琴や田代太鼓を披露。アンコールにも応え、会場からは大きな拍手が上がっていました。

また、付属体育館では、保育園児、小・中学生の絵や各団体の作品が多数展示され、中でも、田代郷土会が展示した「幻の長慶金山」周辺の航空写真は、多くの来場者の目を引いていました。



来場者の興味を引く作品ばかりでした

比内芸術文化祭・商工祭 (11月5、6日)

比内公民館で比内芸術文化祭が催され、たくさんの来場者が訪れてにぎわいました。

会場では、学習サークルが作った手工芸品や園児・小中学生の絵などのさまざまな作品を展示。また、ステージでは、小学校マーチングバンドの演奏やサークルの芸能発表などが行われ、日頃の練習の成果を披露し会場を沸かせていました。

隣接する比内体育館では商工祭が開かれ、「商工祭特別価格」で販売された商品などを、じっくりと品定めしたり試食したりして買い求めるお客さんでにぎわっていました。



自慢の歌声を披露

総合防災訓練

(11月6日)

岩瀬地区の中島団地から田代総合運動公園を会場に総合防災訓練が行われ、市や消防本部・団、自主防災組織など約350人が参加しました。

訓練は、大雨で地盤の緩む中で、岩瀬地区を震源とする震度6弱の直下型地震が発生したことを想定。住民避難や初期消火、倒壊建物からの救出などの訓練をしました。また、今回初めてとなる避難所開設訓練も実施し、参加者は防災への意識を新たにしていきました。



参加者が協力して消火!

本場大館きりたんぼまつりin渋谷

(11月5、6日)

渋谷区の祭典「渋谷区くみんの広場」で「本場大館きりたんぼまつりin渋谷」が開催され、きりたんぼの本場大館をPRしました。

大館市のブースには、2日間で約6万人が来場。きりたんぼ鍋は長蛇の列ができるほどの人気を見せ、みそつけたんぼも焼くのが間に合わないほどの盛況ぶり。さらに、今年は八子公生誕88周年を記念して、きりたんぼセットなどが当たる抽選会も実施。大勢の来場者が、本場のきりたんぼを堪能していました。



本場の味に行列ができました